

講義名	才)研究演習		
講義コード	45402	授業形態	演習
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	通年 木曜日 5時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ
学部
人間社会学部
学科
人間社会学科、観光学科、人間健康学科、
演習名
水野英莉ゼミナール（ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ）

概要説明
<p>社会学とジェンダー・スタディーズ、フィールドワークをテーマとしたゼミです。</p> <p>今年度の研究演習 では、主に次のことをやっていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、学内各種コンテストに出品（6月選書ツアー、9月新聞コンテスト、10月書評コンテスト） 2、各自の研究発表（毎回4名程度） 3、就活のための学内講習に参加 <p>ただし、新型コロナウイルスの感染拡大等の理由により、予定通りにならないときがあります。</p> <p>特に前期は遠隔による演習を展開します。各自、メールアドレスとパスワードの確認をお願いいたします。毎週ゼミの時間には、アプリを使って各自の問題関心や研究テーマについてウェブ会議をします。アプリはMicrosoft Teams を使います。教員の指示に従ってください。</p>

学位
博士（文学）

教員よりの要望
「楽しむために努力する」学生を歓迎します。熱意をもって研究を進めること、そして周囲の人への敬意を払うこと、コミュニケーションを大事にすることを学んでもらいます。

教員英字氏名
Eri Mizuno
研究室
研究棟 5404研究室
最終学歴
京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修
主な研究活動・社会活動・研究業績

・『Just Surf-ただ波に乗る』（晃洋書房、2020）
 ・Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90).
 ・『不妊治療における民間医療の検討 漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから』杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、來田享子編『身体・性・生命 個人の尊厳とジェンダー』（尚学社、2012、142-172）
 ・『ライフスタイル・スポーツとジェンダー 日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異 -』『スポーツとジェンダー研究8』（2010、4-17）
 ・『スポーツと差別・キャスター・セメヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって』好井裕明、町村敬志、藤村正之、荻野昌弘、福垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の（いま）3』（明石書店、2011、85-110）

主な卒業論文のタイトル

・カミングアウトによって構築される親子関係（2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席）
 ・流通科学大学におけるLGBTの現状と課題
 ・朝鮮学校における多様性教育の必要性
 ・障害者スポーツにおける感動ホルノの問題について（2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作）
 ・男性・女性のファッション流行とその成り立ち（2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作）

趣味・特技

サーフィン、スノーボード

所属

人間社会学部 人間社会学科

所属学会

日本社会学会
 関西社会学会
 日本女性学会
 日本スポーツ社会学会

専門分野

社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ

選考方法

研究演習 の成績評価、面談で判断します。

担当科目

社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習 、研究演習 、卒業研究

備考

研究演習 を履修する人の条件
 1、欠席をしない（通年3回でアウト）

評価方法

積極的な姿勢と課題の提出

通年3回以上の欠席は失格となる

実務経験の有無及び活用